

2025年度
(令和7年度)

事業報告



社会福祉法人

旭川

こころの電話

目 次

I.	卷頭言	1
II.	活動状況	2
III.	事業報告	10
IV.	統計	11
V.	資金収支計算書	12
VI.	事業活動計算書	13
VII.	賃借対照表	14
VIII.	財産目録	15
IX.	監査報告書	16
X.	事業計画	17
XI.	収支予算書	18
XII.	寄付者名簿	19
XIII.	組織図	24
XIV.	役員名簿	

I. 巻頭言

上医は国を治す

旭川いのちの電話 相澤 裕二

厚生労働省がこの3月に発表した2025年の自殺者数は前年から1,132人減の19,188人と1978年統計開始以来の最少を更新したそうです。自殺関連の医療研究者・従事者、福祉関係者の皆様の御努力は賞賛されるべきでしょう。しかし、同時期の交通事故死者数は2,547人と、その7.5倍です。(東日本大震災 22,312人 阪神淡路大震災 6,437人) もはや医療や福祉など個別の自殺対策は限界ではないでしょうか。新自由主義の効率化最優先の波は人々のゆとりを奪い、政策上の生活負担増のストレスを一方的に真面目な人々の肩の上に押し替えています。自殺の要因を個人に求めるのではなく、経済・政治などもっと社会全体で受け止めて考え直す必要があると思います。幸せな人は自死を考えず、本当に健全な社会は人を自殺に追い込まないでしょう。

年間自殺者数が減少する一方で、小中高生の全国自殺者数は538人と過去最多となりました。学校という場のつらさが増しているのか、10代の時間がつらくなりつつあるのか。坑道で真っ先に有毒ガスに反応して倒れる小鳥のように、まるで大人になるのを避けるように死に急ぐかのようです。

貧富の格差の拡大は罪のない経済弱者を迫りつめ、そこに二つの様相が見えてきます。他責的な攻撃性の増大と自罰的な自責性の増大です。前者は、学校や社会の「いじめ」、パワハラやセクハラなどのハラスメント、SNSの炎上、バッシング報道、拡大自殺とも言われる大量無差別殺人、人種差別、あおり運転など。心理的に過敏な人々の過剰な自己防衛反応が、誤った正義を振りかざし弱者と見なす人々を攻撃しています。効率優先による対人関係の希薄化も関係してるという意見もあります。自責感は、実質以上に不幸の要因を自分に課し、自分を生きる価値のない存在と思い込みます。病的なレベルの過労は思考力を低下させ、視野を狭め、悲観的思考に走らせます。この二つの現象の一部は表裏一体でもあり、また今の社会ではありふれた日常的事物に見えるかもしれませんが、とても異常なことです。

優しい日本人の心がゆっくり休める日が増えますように願ってやみません。そのためにいのちの電話は電話を受け続けます。

Ⅱ．活動状況

1. 運営委員会

- (1) いのちの電話の目的に沿った相談業務を維持・推進するため、各活動部会・相談員などから提起される課題について討議し、組織の円滑な運営を図ることに務めた。
- (2) 運営委員会は、毎月第1火曜日に開催した。

2. 総務部

[1] 財務・事業担当部会 財務・事業担当部会

1. 前年度より計画していたチャリティーコンサートを9月27日に旭川市公会堂で実施した。
チケット販売の収益で、事務局のソファなどを購入した。
2. A i dショップの展示はなくなったが、カレンダーの寄付があり、売り上げを寄付金とした。
3. 3月17日の新聞一面広告の協賛金は前年より減少したが、赤字にはならなかった。
4. 旭川いのちの電話後援会の会長以外の役員を確認して、名簿の更新をしていく。
さらに、財務・事業担当部会員の人数を増員し、会議など活動の活発化をはかる。

[2] 広報担当部会

- 外部広報紙の作成と、内部広報紙A i d - N e w s の作成を主な活動とした。
- ①外部広報紙を年2回発行しました(147号、148号)。～後援会会員、官公庁、関係団体、市民等に配布することで、旭川いのちの電話の活動を伝える機会となりました。
 - ②内部広報紙A i d - N e w s を毎月発行した。(504号～515号)～内部広報紙を発行することで、相談員と専門職に必要な情報を伝えるとともに、文章を通して様々な考えを知ることや交流の機会になりました。

3. 相談部

[1] 相談担当部会

- ①実働相談員数 83 名
 - ・ 2025 年 辞退者 16 名
 - ・ 2025 年 休務者 6 名
 - ・ 2025 年 新相談員 0 名
- ②1 年間の活動内容
 - 4 月 更新面接の総括
 - 11 月 更新面接の準備
 - 12 月 専門職への依頼文書送付
 - 1 月 更新面接書類作成、休務者に届出書送付
 - 2 月 更新面接経過確認
 - 3 月 更新面接経過確認、業務報告書作成、ヘルプグループの確認
- ③毎月行っている業務
 - 相談員の動向を確認
 - S V チェック

[2] 養成担当部会

- 1. 第 46 期電話相談養成
 - ①第 46 期公開講座
 - 6 / 7、6 / 14、6 / 21、6 / 29 計 4 回
 - 一般参加 65 名 相談員 40 名
 - ②面接 7 / 18、7 / 20、7 / 19
 - 応募者 3 名 内 2 名 第二課程断念
- 2. 第 45 期養成認定
 - ①第 45 期認定会議 9 / 8
 - ②第 45 期認定式 10 / 4 受講生 6 名 専門職 4 名 相談員 16 名
計 26 名
- 3. 養成講座等実施に伴う業務
 - ①養成講座各回の会場作り、受付、受講生のサポートその他
 - ②講座に関わる文書、講師、支援相談員依頼等
 - ③公開講座、養成講座各回の役割分担
 - ④公開講座修了後の振り返り
 - ⑤次年度 46 期電話相談員養成に関わる募集及び講座内容の検討等

4. その他

- ①令和7年度旭川生涯学習フェア まなびピア 参加
2 / 14 会場準備 2 / 15 チラシ等 70 枚配布

②部会会議

5 / 12、7 / 14、10 / 27、12 / 8 計4回

- ・公開講座の役割分担、募集方法等
- ・振り返り、講座の役割分担
- ・新聞広告、パンフレット等検討
- ・46期に向けての講座、講師等の検討
- ・チラシ配布お願い等

[3] 研修担当部会

(1) 相談員の資質向上と相談業務の充実を図るために、次の研修を実施した。

【継続グループ研修】(必修) 年間10回〔10グループ〕

- ・専門職担当 4グループ
 - ・支援相談員(2人体制)担当 3グループ
- (※全相談員各グループに所属する)

【全体研修】(必修) 2回

第1回全体研修 参加者44名

日時 2025年6月22日(日) 13:30～16:50

場所 ときわ市民ホール4階多目的室

テーマ 「共通理解を通して安心安全な相談電話活動」

第2回全体研修 参加者62名

日時 2025年12月6日(土) 13:30～12:00

場所 勤労者福祉会館 中会議室

テーマ 「旭川いのちの電話『相談員の手引き』を深く理解しよう」

講師 伊東 隆雄 氏(旭川いのちの電話専門職 精神科医)

【二日間研修】(必修) 延べ参加者45名

日時 2025年9月6日(土) 9:30～12:00

9月7日(日) 9:20～17:00

場所 神楽公民館第1学習室、ときわ市民ホール4階多目的室

テーマ 「なぜ聴くことが相手の力になるのか」

講師 横田 雅史 氏

(院内学級担当者の会 旭川いのちの電話設立準備委員)

【企画研修】 3回

第1回企画研修(市民公開講座) 参加者55名

日時 2025年5月11日(日) 13:30～16:30

場所 勤労者福祉会館 大会議室

テーマ 「老いてもいい、病んでもいい」

講師 香山 リカ 氏

第2回企画研修 参加者54名

日時 2025年11月24日(土) 13:30～17:00

場所 ときわ市民ホール4階多目的室

テーマ 「もう死にたいと言われたら

～『最後の声を聴く』という覚悟で電話を受ける」

講師 村 明子 氏(東京自殺予防センター理事)

第3回企画研修

参加者 53 名

日 時 2026 年 3 月 15 日（日） 13：30～15：30

場 所 ときわ市民ホール4階多目的室

テーマ 「自尊感情、ストレス、燃え尽き 3つの関係」

講 師 栗田 克実 氏

（旭川市立大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科教授）

【支援相談員・専門職2日間研修】

日 時 2025 年 10 月 11 日（土） 13：30～12 日（日）～11：30

場 所 11 日勤労者福祉会館1 階研修室 参加者 12 名

12 日ときわ市民ホール 402 号室 参加者 12 名

テーマ 「スーパービジョンの質を高めるための感受性訓練」

講 師 末松 渉 氏

（東京いのちの電話理事長・日本いのちの電話連盟研修委員長）

(2) 【外部研修】

◎日本いのちの電話連盟

全国電話相談員・交流会 2025（オンライン研修）

第1回 日 時 2025 年 10 月 31 日（金） 参加者 2 名

第2回 日 時 2025 年 12 月 1 日（月） 参加者 1 名

第3回 日 時 2026 年 1 月 31 日（土） 参加者 1 名

◎日本いのちの電話連盟

Y o u T u b e チャンネル研修

期 間 2025 年 11 月～2026 年 3 月

視聴者 1 名

◎全国研修担当者研修会（東京）

日時：2025 年 12 月 11 日（木）

参加者 1 名

(3) 【部会】

定例 第1 金曜日 13：00～15：00 12 回

臨時部会（継続研修グループ作成の打合せ・宿泊研修準備等）

5 回 合計 17 回

[4] 研究担当部会

①図書室の整理

- ・ 寄贈の書籍の分類・整理

②書籍整理の結果、古書などの書籍を処分（相談員が希望すれば差し上げた）

③センター移転のための準備に伴う書籍の分類と移動

④その他

- ・ 「社会資源台帳」・「相談員の手引き」の内容精査

⑤定例部会

- ・ 第3木曜日（隔月）の10：00～12：00

4. 事務局

- (1) 会計、統計など事務全般を担い、運営・相談業務の円滑化に努めた。
- (2) 各活動部会の作業と連携を図り、諸活動の円滑化に努めた。
- (3) 日常的に相談員のケアに努めた。
- (4) 市民公開講座を厚生労働省自殺防止補助事業の一環として企画・計画し実施した。
- (5) 事務局の体制
 - ①事務局員 5 名（3 月末現在）
 - ②時間帯 月～金曜日 8：30～17：00
土・日曜日・祭日 8：30～13：30
- (6) 毎月事務局会議を開催した。

5. 専門職

- (1) 相談業務のスーパービジョンを支援相談員と共に担当する。
- (2) 相談員の養成講座及び継続研修、支援相談員養成研修に講師・助言者として関わる。
- (3) 支援相談員会と協力し「旭川いのちの電話」の活動の発展、相談員の資質の向上について務める。
- (4) 「旭川いのちの電話」の各種活動部会に参加する。
- (5) 外部からの「旭川いのちの電話」への講師派遣依頼に応じる。

＊この数年間の専門職の減少により、相談員へ援助・協力の機能が十分に果たせない状況になっている。そのため教育、宗教、法律、福祉、臨床心理、精神保健などの対人援助領域の専門家の人材発掘に、引き続き努力している。
- (6) 毎月第 2 月曜日に専門職会議をしている。

6. 支援相談員会

(1) 支援相談員会開催 毎月第1木曜日 18:30～

- ・支援相談員のあり方に関する共通認識「確認及び情報交換」

・7月3日(木) 研修

講師 旭川いのちの電話専門職 井手 正吾 氏

研修内容 「感受性訓練」

・支援相談員・専門職合同会議 11月10日(月)

・3月5日(木) 研修

講師 旭川いのちの電話専門職 両瀬 渉 氏

研修内容 「人生の大ピンチ」

(2) 支援相談員・専門職二日間研修

・2025年10月11日(土)～10月12日(日)

会場 勤労者福祉会館(1日目)

ときわ市民ホール(2日目)

講師 末松 渉 氏(東京いのちの電話理事長・臨床心理士)

一日目 テーマ「聴く、話す」は「生きる喜び」

二日目 テーマ「善き出会いは互いを大切にする・成長(成熟)を育む
関わり」

(3) 養成講座:ロールプレイ時に専門職と共に関わった。第3課程実習では、
スーパービジョンと養成研修に関わった。

(4) 相談員の継続研修に2グループが担当した。

社会福祉法人 旭川いのちの電話
Ⅲ. 2025 年度 事業報告
2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

月	日	事業
	毎月 10 日 毎月第 1 火 毎月月末	フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」 9：00～21：00 厚生労働省補助事業 運営委員会 エイドニュース発行
4	1 5 24	第 46 期養成公開講座募集開始 北海道ブロック会議：会場（札幌：北海道いのちの電話）理事長・運営委員長・事務局長出席 第 1 回全体研修：「共通理解を通して安心安全な相談電話活動」講師 三上運営委員長 事務局長オンライン会議：震災支援（予約制ダイヤル）への参加について 16：00
5	11 17 23	第 1 回企画研修 市民公開講座 勤労者福祉会館 「老いてもいい、病んでもいい」 講師：香山リカ氏 参加者 318 名 震災支援予約電話相談実施（相談員 1 名対応） 連盟オンライン研修
6	8・14・21・28 12 22 25 26 28	電話相談員養成公開講座（参加者 1 回目 21 名・2 回目 16 名・3 回目 19 名） 第 100 回理事会 19：00 ときわ市民ホール会議室 第 1 回全体研修：「共通理解を通して安心安全な相談電話活動」講師 三上運営委員長 いのちの電話の倫理について ときわ多目的ホール 参加者 44 名 外部広報誌 147 号 1000 部発行 理事会（第 101 回）・評議員会（第 81 回）・評議員選任解任委員会（第 5 回）：18：00 相談員 総会 茶話会 18：00
7	18・19 29	46 期相談員面接 苦情処理解決第 3 委員会：18：30 ときわ市民ホール
9	6・7 8 10 16 27	二日間研修：「なぜ聴くことが、相手の力になるのか」 講師：横田雅史氏 （1 日目・神楽岡公民館 35 名・2 日目ときわ市民ホール 48 名） 専門職会議・認定会議：18：30 ときわ市民ホール トライアルフリーダイヤル 9：00～21：00 東神楽町社会福祉協議会開催「心配ごと相談員向け講座」講師 相澤理事長 チャリティーコンサート「津軽三味線 旭川混声合唱団」旭川市公会堂 400 名入場
10	4 7 11 18 20 21 24 31	45 期認定式 18：30 ときわ市民ホール 連盟 事務局長会議（東京） 専門職・支援相談員 2 日間研修 東京いのちの電話理事長 末松渉氏 （1 日目 11 名・2 日目 8 名） 北海道ブロック会議：会場（旭川いのちの電話） 杉本事務局長 小林 榊原理理事長出席 上川中部自殺対策連絡会議：上川合同庁舎 13：30 事務局長出席 旭川市自殺対策ネットワーク会議：旭川市役所 14：00 事務局長出席 震災予約電話相談実施（相談員 1 名対応） 全国電話相談員オンライン交流会 19：00（相談員 2 名参加）
11	24 26	第 2 回企画研修「もう死にたいといわれたら」講師 村明子氏 参加者 54 名 理事会：17：00 ときわ会議室
12	1 6 11 12 15 25・26・30・31	全国電話相談員オンライン交流会 19：00（相談員 2 名参加） 第 2 回全体研修「旭川いのちの電話相談員の手引き」を深く理解しよう 勤労者福祉会館 講師 伊東隆雄専門職 参加者 62 名 評議員会：19：00 ときわ市民ホール会議室 一般社団法人札幌馬主協会目録贈呈式 事務局員出席 立正佼成会目録贈呈式 事務局長出席 孤独孤立相談ダイヤル実施
1	1 2	孤独孤立相談ダイヤル実施 震災予約電話相談実施 孤独孤立相談ダイヤル実施
2	1 3 15	相談員会 新年会 旭川市自殺対策ネットワーク会議：旭川市市役所 14：00 運営委員長出席 まなびピア旭川 参加
3	7 15 17 24	上富良野町社会福祉協議会 ボランティアスクール「傾聴について」 講師 三上運営委員長 第 3 回企画研修「自尊感情・ストレス・燃えつき（バーンアウト）3 つの関係」 講師 栗田専門職 参加者 53 名 北海道新聞一面広告掲載 北海道自殺対策連絡会議（札幌）理事長出席

IV. 2025 年度 統 計

(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

1. 内容別・段階別

《自殺傾向 12.0%》

《危険度》

項 目	総件数	男性	女性	その他	割合	総件数	男性	女性	その他	割合	念慮	危険	予告	実行中
	10,891	6,254	4,618	19	100%	1,312	977	335	0	100%	1,204	254	22	3
人 生	3,488	1,912	1,569	7	32.0	428	300	128	0	32.6	284	9	6	1
思想・人権	52	20	0	0	0.5	13	11	2	0	1.0	10	0	1	0
職 業	305	171	134	0	2.8	13	8	5	0	1.0	5	0	0	0
経 済	134	70	64	0	1.2	15	8	7	0	1.1	7	0	0	0
家 族 (親族含)	999	444	554	1	9.2	51	31	20	0	3.9	17	2	1	0
夫 婦	801	610	191	0	7.4	236	223	13	0	18.0	210	12	1	0
教 育	37	26	11	0	0.3	2	2	0	0	0.2	2	0	0	0
対 人	967	387	579	1	8.9	67	44	23	0	5.1	38	6	0	0
男 女	792	676	114	2	7.3	207	195	12	0	15.8	161	172	0	0
身 体	722	384	336	2	6.6	42	17	25	0	3.2	17	0	0	0
精 神	1,676	855	821	0	15.4	220	137	83	0	16.8	128	3	5	1
情 報	88	43	45	0	0.8	2	1	1	0	0.2	0	0	0	0
その他	830	644	180	6	8	16	14	2	0	1.2	13	1	0	0

2. 年 代 別

《自殺傾向 12.0%》

年代	総件数	男性	女性	その他	割合	総件数	男性	女性	その他	割合
	10,891	6,253	4,616	18	100%	1,312	977	335	0	100%
9 歳以下	1	0	1	0	0.0	0	0	0	0	0.0
10 代	222	207	15	0	2.0	11	11	0	0	0.8
20 代	595	446	145	4	5.5	37	12	25	0	2.8
30 代	1,219	761	451	7	11.2	104	78	26	0	7.9
40 代	3,498	2,410	1,083	5	32.1	719	639	80	0	54.8
50 代	2,848	1,419	1,427	2	26.2	285	181	104	0	21.7
60 代	1,943	809	1,134	0	17.8	112	45	67	0	8.5
70 代	523	190	333	0	4.8	40	11	29	0	3.0
80 代以上	38	11	27	0	0.3	4	4	0	0	0.3
不 明	4	1	2	1	0.0	0	0	0	0	0.0

一日平均相談件数
29.8 件

V. 資金収支計算書

(自) 2025 年 4 月 1 日 (至) 2026 年 3 月 31 日

法人名：社会福祉法人 旭川いのちの電話

(単位： 円)

勘 定 科 目			予 算	決 算	差 異	備 考
事業活動による収支	収 入	経常経費寄附金収入	5,989,000	9,536,694	△ 3,547,694	
		補助金収入	1,942,000	3,942,000	△ 2,000,000	
		受取利息配当金収入	90,000	136,548	△ 46,548	
		その他の収入	3,650,000	2,214,737	1,435,263	
		事業活動収入計	11,671,000	15,829,979	△ 4,158,979	
	支 出	人件費支出	4,060,000	4,792,288	△ 732,288	
		事業費支出	2,624,000	1,824,377	799,623	
		事務費支出	4,987,000	3,774,566	1,212,434	
事業活動支出計		11,671,000	10,391,231	1,279,769		
事業活動資金収支差額		0	5,438,748	△ 5,438,748		
施設整備等による収支	収 入					
		施設整備等収入計	0	0	0	
	支 出	固定資産取得支出	0	792,000	△ 792,000	
		施設整備等支出計	0	792,000	△ 792,000	
		施設整備等資金収支差額		0	△ 792,000	792,000
	その他の活動による収支	収 入	投資有価証券売却収入	0	15,000,000	△ 15,000,000
その他の活動収入計			0	15,000,000	△ 15,000,000	
支 出		投資有価証券取得支出	0	15,072,000	△ 15,072,000	
		その他の活動支出計	0	15,072,000	△ 15,072,000	
		その他の活動資金収支差額		0	△ 72,000	72,000
予備費支出		0 0	—	0		
当期資金収支差額合計		0	4,574,748	△ 4,574,748		

前期末支払資金残高	4,027,708	4,027,708	0
当期末支払資金残高	4,027,708	8,602,456	△ 4,574,748

Ⅵ. 事業活動計算書

(自) 2025 年 4 月 1 日 (至) 2026 年 3 月 31 日

法人名：社会福祉法人 旭川いのちの電話

(単位： 円)

勘 定 科 目		当年度決算	前年度決算	増 減	
サービス活動増減の部	収 益	經常経費寄附金収益	9,536,694	4,422,230	5,114,464
		補助金収益	3,942,000	1,942,000	2,000,000
		その他の収益	2,214,737	2,695,023	△ 480,286
		サービス活動収益計	15,693,431	9,059,253	6,634,178
	費 用	人件費	4,792,288	4,908,891	△ 116,603
		事業費	1,824,377	561,014	1,263,363
		事務費	3,774,566	4,309,484	△ 534,918
		減価償却費	607,520	305,193	302,327
		サービス活動費用計	10,998,751	10,084,582	914,169
	サービス活動増減差額		4,694,680	△ 1,025,329	5,720,009
サービス活動外増減の部	収 益	受取利息配当金収益	64,548	66,905	△ 2,357
		サービス活動外収益計	64,548	66,905	△ 2,357
	費 用	支払利息	0	4,500	△ 4,500
		サービス活動外費用計	0	4,500	△ 4,500
		サービス活動外増減差額	64,548	62,405	2,143
	經常増減差額		4,759,228	△ 962,924	5,722,152
特別増減の部	収 益				
		特別収益計	0	0	0
	費 用	固定資産売却損・処分損	3	346,437	△ 346,434
					△ 346,434
		特別費用計	3	346,437	346,434
特別増減差額		△ 3	△ 346,437	6,068,586	
当期活動増減差額		4,759,225	△ 1,309,361	4,690,639	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額	9,605,450	4,914,811	10,759,225
		当期末繰越活動増減差額	14,364,675	3,605,450	0
		基本金取崩額	0	0	△ 6,000,000
		その他の積立金取崩額	0	6,000,000	0
		その他の積立金積立額	0	0	
		次期繰越活動増減差額	14,364,675	9,605,450	4,759,225

Ⅶ. 貸 借 対 照 表

2026 年 3 月 31 日現在

法人名：社会福祉法人 旭川いのちの電話

(単位： 円)

資 産 の 部			
	当月残高	前年度末	増 減
流動資産	8,602,456	4,412,708	4,189,748
現金預金	8,101,292	4,411,483	3,689,809
立替金	0	1,225	△ 1,225
預け金	501,164	0	501,164
固定資産	27,027,459	26,842,982	184,477
基本財産	15,265,740	15,265,740	0
投資有価証券	15,000,000	15,000,000	0
電話加入権	265,740	265,740	0
その他の固定資産	11,761,719	11,577,242	184,477
器具及び備品	5,761,719	5,577,242	184,477
備品等購入積立資産	6,000,000	6,000,000	0
資産の部合計	35,629,915	31,255,690	4,374,225

負 債 の 部			
	当月残高	前年度末	増 減
流動負債	0	385,000	△ 385,000
事業未払金	0	385,000	△ 385,000
固定負債	0	0	0
負債の部合計	0	385,000	△ 385,000

純 資 産 の 部			
基本金	15,265,740	15,265,740	0
備品等購入積立金	6,000,000	6,000,000	0
設備等購入積立金	0	0	0
次期繰越活動増減差額	14,364,175	9,604,950	4,759,225
(うち当期活動増減差額)	4,759,225	△ 1,309,361	6,068,586
純資産の部合計	35,629,915	30,870,690	4,759,225
負債及び純資産の部合計	35,629,915	31,255,690	4,374,225

Ⅷ. 財 産 目 録

2026 年 3 月 31 日現在

法人名：社会福祉法人 旭川いのちの電話

(単位： 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高		事業活動に使用			64,255
普通預金	北洋銀行旭川中央支店		事業活動に使用			5,272,512
	旭川信用金庫		事業活動に使用			2,124,058
	ゆうちょ銀行		事業活動に使用			83,542
	小樽貯金事務センター		事業活動に使用			556,925
	旭川信金		事業活動に使用			
	小計					8,037,037
	小計					8,101,292
預け金	野村証券株式会社					501,164
流動資産合計						8,602,456
2 固定資産						
(1) 基本財産						
投資有価証券	野村証券株式会社(公共債)		基本金			15,000,000
電話加入権			電話加入権			265,740
基本財産合計						15,265,740
(2) その他の固定資産						
器具及び備品	相談室パーテーション工事一式		事業活動に使用	4,766,850	345,992	4,420,858
	電話・インターネット修設工事		事業活動に使用	385,000	69,652	315,348
	シュレッダー B-231CLT		事業活動に使用	198,450	198,449	1
	デスクトップPC HP 6006 4 PD SFF i58500		事業活動に使用	165,024	165,023	1
	ノート P C HP 250 G 7		事業活動に使用	134,352	134,351	1
	デスクトップPC NEC MATE-J		事業活動に使用	200,800	200,799	1
	ノート PC NEC VERSAPRO-J		事業活動に使用	146,300	146,299	1
	デスクトップPC FMV F75-K 1		事業活動に使用	380,000	31,666	348,334
	エアコン設置工事		事業活動に使用	412,000	5,733	406,267
	電話機一式		事業活動に使用	933,350	662,443	270,907
	小計					5,761,719
備品等購入積立資産	旭川信用金庫(定期預金)		備品等の購入積立			3,000,000
	旭川信用金庫(定期預金)		備品等の購入積立			3,000,000
	小計					6,000,000
設備等購入積立資産						
その他の固定資産合計						11,761,719
固定資産合計						27,027,459
資産合計						35,629,915
Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
流動負債合計						0
2 固定負債						
固定負債合計						0
負債合計						0
差引純資産						35,629,915

監 査 報 告 書

社会福祉法人旭川いのちの電話

理事長 相澤 裕二 殿

2026年 6月3日

社会福祉法人旭川いのちの電話

監事

波 岸 裕 光

監事

伊 島 幹 雄

2025年4月1日

私たちは、~~2026年1月1日~~から2026年3月31日までの第29期会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は無いものと認める。

以上

X. 2026 年度 事 業 計 画

2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日

月	日	事 業
毎月	1 日	A i d ニュース発行
	10日	フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」実施 (9 : 00～21 : 00 厚生労働省補助事業)
	月 1 回	運営委員会
	月 1 回	相談員動向確認 (相談担当部会)
4	1	第46期相談員養成公開講座応募受付開始
	18	北海道いのちの電話ブロック会議
5	29	第 1 回企画研修
6		第46期相談員養成公開講座 (第一課程) 外部広報紙149号発行 相談員会定期総会 第 1 回全体研修 第103理事会
7		第46期相談員養成講座開始 (第二課程) 相談員新継続研修スタート 第83回評議員会
9	5・6 13	第46期相談員養成講座宿泊研修 相談員宿泊研修 市民公開講座「地球はどうぶつでいっぱい」 あべ弘士氏
10		専門職・支援相談員合同研修
11		第104回理事会 第84回評議員会 北海道いのちの電話ブロック会議
12		外部広報紙150号発行 第 2 回全体研修
1		チャリティーコンサート
2		専門職・支援相談員合同会議 第 2 回企画研修 相談員更新面接 (2～3 月)
3		旭川いのちの電話 P R 北海道新聞一面広告掲載 第46期相談員養成講座第二課程終講式 第46期相談員養成講座第三課程応募者面接

XI. 収 支 予 算 書

(自) 2026 年 4 月 1 日 (至) 2027 年 3 月 31 日

法人名：社会福祉法人 旭川いのちの電話

(単位： 円)

勘 定 科 目		2025年度予算(A)	2026年度予算(B)	増減(B－A)
収入の部	寄付金	5,269,000	4,026,000	△ 1,243,000
	補助金	1,000,000	1,000,000	0
	・道	800,000	800,000	0
	・市	142,000	142,000	0
	・町村会	720,000	720,000	0
	配分金	350,000	350,000	0
	訓練事業	1,000,000	1,000,000	0
	広報事業	90,000	90,000	0
	受取利息配当金	1,800,000	1,800,000	0
	家賃	200,000	200,000	0
	光熱費	300,000	500,000	200,000
	雑収入			
収入合計		11,671,000	10,628,000	△ 1,043,000
法人本部				
支出の部	法人本部費(8)	35,000	12,000	△ 23,000
	通信運搬費	5,000	3,000	△ 2,000
	印刷製本費	5,000	3,000	△ 2,000
	旅費交通費	15,000	0	△ 15,000
	会議費	5,000	2,000	△ 3,000
	雑費	5,000	4,000	△ 1,000
旭川いのちの電話				
支出の部	センター管理費	5,727,000	5,367,000	△ 360,000
	運営費	2,200,000	2,000,000	△ 200,000
	運営費(家賃)	1,800,000	1,800,000	0
	運営費(光熱費)	400,000	200,000	△ 200,000
	人件費(3)	2,340,000	2,340,000	0
	職員給与	0	0	0
	職員諸手当	0	0	0
	非常勤給与	2,280,000	2,280,000	0
	非常勤手当	0	0	0
	法定福利費	60,000	60,000	0
	事務費(3)	1,187,000	1,027,000	△ 160,000
	通信運搬費	150,000	150,000	0
	印刷製本費	120,000	120,000	0
	旅費交通費	30,000	30,000	0
	会議費	15,000	7,000	△ 8,000
	事務消耗品費	60,000	30,000	△ 30,000
	賃借料	400,000	350,000	△ 50,000
	消耗器具備品費	10,000	10,000	0
	保守・修繕費	30,000	30,000	0
	福利厚生費	132,000	132,000	0
	連盟負担金	150,000	150,000	0
	雑費	90,000	18,000	△ 72,000
	相談事業費	5,909,000	5,249,000	△ 660,000
	相談事業費(4)	372,000	283,000	△ 89,000
	通信運搬費	20,000	15,000	△ 5,000
	印刷製本費	40,000	13,000	△ 27,000
	旅費交通費	300,000	250,000	△ 50,000
	消耗器具備品費	5,000	5,000	0
	保守・修繕費	5,000	0	△ 5,000
	雑費	2,000	0	△ 2,000
	訓練養成費(5)	4,120,000	3,560,000	△ 560,000
	通信運搬費	20,000	20,000	0
	印刷製本費	15,000	15,000	0
	旅費交通費	600,000	100,000	△ 500,000
	人件費	1,320,000	1,320,000	0
	事務消耗品費	10,000	10,000	0
	保険料	45,000	45,000	0
	広報費	190,000	190,000	0
	研修・研究費	1,800,000	1,800,000	0
	雑費	120,000	60,000	△ 60,000
	調査研究費(6)	215,000	206,000	△ 9,000
	通信運搬費	5,000	2,000	△ 3,000
	研修・研究費	5,000	4,000	△ 1,000
	人件費	200,000	200,000	0
	雑費	5,000	0	△ 5,000
	広報費(7)	1,202,000	1,200,000	△ 2,000
	通信運搬費	150,000	150,000	0
	印刷製本費	250,000	250,000	0
	広報費	600,000	600,000	0
	人件費	200,000	200,000	0
	雑費	2,000	0	△ 2,000
合 計		11,636,000	10,616,000	△ 1,020,000
支出合計		11,671,000	10,628,000	△ 1,043,000

XII. 寄 付 者 名 簿

2025 年度 ご支援頂いた皆様

旭川いのちの電話を支えてくださった皆様に心から感謝申し上げます。

後援会維持会費、年末年始募金などの寄付をくださった方の名前を掲載させていただきます。

修正、記入漏れなどありましたら、ご一報下さい。

理 事 長 相澤 裕二

後援会長 荒井 保明

【団体の部】

枝幸町役場保健予防係
士別市役所保健福祉センター
名寄市役所健康福祉部
富良野市役所保健福祉部
神居東地区青少年育成部
旭川精神衛生協会
旭川精神医学研究会
(社)北海道精神科病院協会
(医)あさひかわ末広内科内視鏡クリニック
(社)旭川薬剤師会
(医)志恩会 相川記念病院
いずみこども園
(医)仁友会 北彩都病院
(医)くまいクリニック
(医)圭泉会
(医)佐藤内科医院
(医)敬寿会 聖台病院
(医)直江クリニック
なかよし小児歯科
(医)はしづめクリニック
(医)はらだ内科内視鏡健診クリニック

順不同・敬称を省略させていただきます。

三上神経科内科クリニック
山下内科循環器科クリニック
六条医院 (太田充子)
妙法寺 (釋 英義)
永樂寺
専証寺
誓願寺
本勝寺
旭川別院
旭川市内キリスト教会連合女性会
旭川聖マルコ教会婦人会
旭川バプテリスト教会女性会
ミカエル祭実行委員会
カトリック士別教会
カトリック旭川六条教会有志
カトリック旭川六条教会
日本キリスト教会旭川教会
日本聖公会北海道教区旭川聖マルコ教会
旭川豊岡教会
日本キリスト教団
旭川 6 条教会婦人会

日本キリスト教会佐呂間教会
 日本メノナイト富良野のぞみキリスト教会
 日本基督教団旭川豊岡教会
 ㈱あいわプリント
 旭川ケーブルテレビ㈱
 旭川食糧株式会社
 旭川信用金庫
 荒井建設株式会社
 ㈱北海道クミアイ自動車学園
 一般社団法人K C
 旭川小型運輸株式会社
 ㈱旭都鉄筋工業所
 ㈱扇松園
 新谷建設株式会社
 生命保険協会
 札幌臨床検査センター株式会社

㈱大正製材
 税理士法人中央総合会計
 テニスパークジョイ
 ㈱中里メガネ
 佐藤聡事務所
 ㈱橋本川島コーポレーション
 富川法律事務所
 ななかまど法律事務所
 廣田善康法律事務所
 ㈱富士建設コンサル
 美浪左官工業株式会社
 弁護士 八重樫和裕
 ㈱湯浅
 ㈱ロバ菓子司
 ㈹若栗燃料
 チャリティーコンサート実行委員会

【個人の部】

㊦相 田 俊 次	久 保 あつこ	菅 原 ムツ子	田 中 春 陽
浅 川 和 幸	熊 林 勇	杉 田 肇	塚 本 光 子
穴 水 興 子	煙 山 一 恵	杉 山 昌 二	遠 山 富美子
井 内 敏 樹	幸 坂 富 子	鈴 木 國 雄	飛 澤 一 榮
石 丸 雅 喜	木 幡 二三代	關 萬里子	㊦直 井 慶 子
石 川 義 征	小 林 千 洋	相 馬 隆 喜	永 江 竜 心
石 持 千 晶	小 林 昌 枝	末広こまどり	中 山 雅 文
いそべ 尚 哉	権 藤 道 子	(山下真実)	成 瀬 裕 子
今 井 純 子	㊦笹 川 洋 史	㊦高 木 幸 子	沼 田 巖
大 西 邦 弘	佐々木 由美子	高 塚 紀 子	野 村 多美子
㊦金 子 智 子	佐 藤 秀 幸	武 井 明	㊦橋 本 和 義
加 納 尚 子	坂 本 きぬえ	高 村 春 雄	波 能 隆
川 口 新	佐 野 侑 子	高 谷 由規子	原 岡 陽 一
河 崎 紀 男	白 浜 治	滝 野 弘 子	林 孝 子
栗 田 克 実	末 松 涉	立 石 純 子	樋 口 み ち

廣	田	善	康	三	上	正	明	山	下	芳	正	湯	浅	義	弘
藤	井		勉	南	出	美	樹子	山	田	佐	知子	吉	村	隆	裕
ま前	田	義	雄	三	輪	満	喜子	山	田	孝	夫	ら両	瀬		涉
増	田		忍	や八	重		好	山	中	いつ	子	わ渡	部	幸	子
松	島	佳	江	山	内	和	夫	山	中	佐	喜男	匿名	希望	19件	

2025 年度 新聞広告協賛された皆様 (2026.3.17 掲載)

【団体の部】

旭川精神衛生協会
旭川市医師会
〔偏〕北海道療育園
旭川精神医学研究会
〔関〕志恩会 相川記念病院
〔関〕旭川圭泉会病院
〔関〕真佑会 旭川消化器肛門クリニック
旭川神経内科クリニック
〔関〕くまいクリニック
〔関〕敬寿会 聖台病院
〔関〕直江クリニック
なかよし小児歯科
はしづめクリニック
山下内科循環器科クリニック
六条医院
〔関〕丘のうえこどもクリニック
札幌臨床検査センター〔株〕道北支店
〔偏〕旭川泉会
旭川薬剤師会
永樂寺
順正寺
正光寺
誓願寺
天寧寺
本勝寺
報恩寺
妙法寺
萬台寺
本誓寺
専証寺
誓光寺
回向院

順不同・敬称を省略させていただきます。

好藏寺
石持建設工業〔有〕
新谷建設〔株〕
〔株〕橋本川島コーポレーション
〔株〕協和コンサルタント
美浪左官工業〔株〕
ボーイスカウト旭川地区役員有志
旭川モーニングロータリークラブ
〔株〕グレース グループホームあい
学校法人 旭川カトリック学園
カトリック神居教会
日本基督教団 旭川豊岡教会
カトリック旭川六条教会
日本ナザレン教団よろこびの教会
堂内霊園 旭山廟
川口洋平税理士事務所
佐藤聡事務所
廣田善康法律事務所
八重樫法律事務所
旭川つばさ法律事務所
〔関〕中央総合会計
旭川信用金庫
〔株〕あいわプリント
旭川ケーブルテレビ〔株〕
旭川コガタグループ
旭川食糧〔株〕
男山〔株〕
〔有〕こだま工房
和風旅館 扇松園
おかだ紅雪庭
道北バス〔株〕
イーグルショップ旭川店

(株)中里メガネ
studio BRIGHT

(有)独酌三四郎

(株)湯浅

(株)キョクイチ

(株)ロバ菓子司

セブンイレブン旭川末広5条店

(有)若栗燃料

有料老人ホーム ゆあん

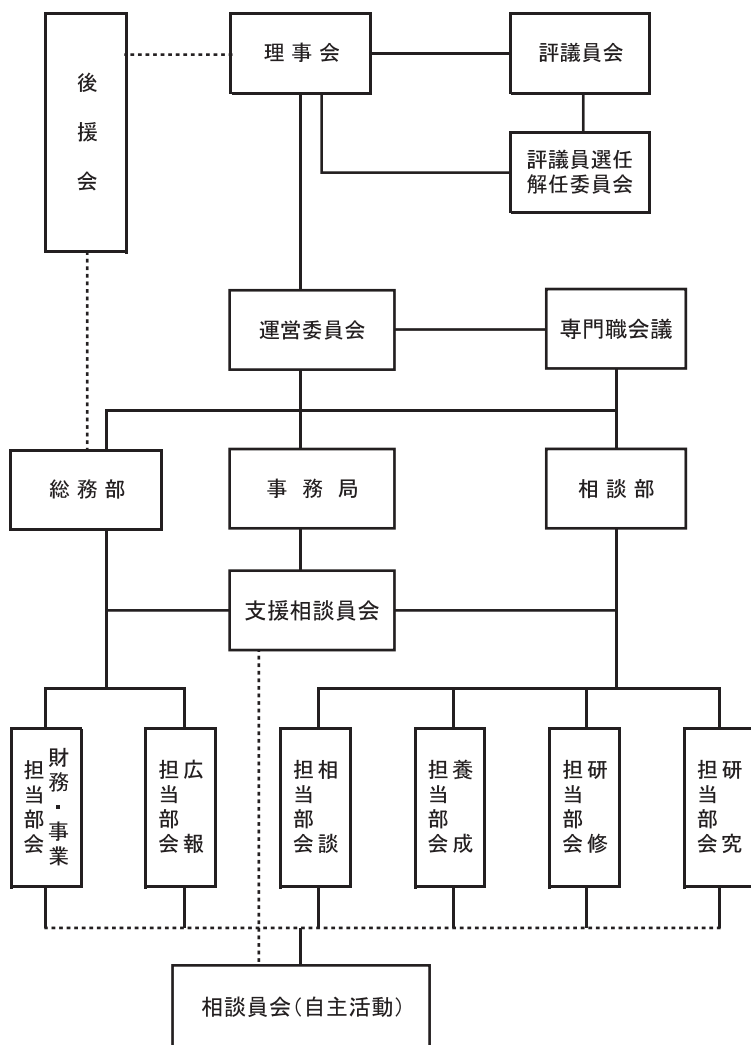
優佳良織工房

荒井建設(株)

【個人の部】

匿名 2件

XII. 2026年度 組織図



役 員

理事長

相澤 裕二

理 事

伊東 隆雄

打本 厚史

小林 暉親

武井 明

長谷川博亮

両瀬 渉

三上 正明

評議員

岩崎 清

後藤 英夫

齋藤 開

多田 傳生

秦 稔幸

内藤 泰和

堀江 智美

三木 秀子

山田 直行

評議員選任・解任委員

監 事

中島 幹雄

波岸 裕光

金 竜一

小山 英明

中島由美子

寺田由紀子

波岸 裕光



この報告書は赤い羽根共同募金配分金の支援を受けて作成しています。

「いのちの電話」にあなたの力を

資金ボランティアとしてのご支援を



発行日 2026年 6 月30日
発行人 相 澤 裕 二
発行所 社会福祉法人 旭川いのちの電話
事務局 〒070-8541
旭川市上常盤町1丁目1870-57
旭川水道局内
☎0166-25-2143 FAX 0166-24-8927
<http://www.asahikawainochi.or.jp>